



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年7月29日

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社
 コード番号 4957 URL <https://www.yschem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 安原 禎二
 (氏名) 敷田 憲治
 TEL 0847-45-3530

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,186	4.4	166	19.8	485	110.9	338	108.0
2022年3月期第1四半期	3,334	29.0	207	810.2	230		162	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	32.93	
2022年3月期第1四半期	15.83	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	24,901		19,624			78.8
2022年3月期	24,981		19,341			77.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 19,624百万円 2022年3月期 19,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		6.00		6.00	12.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		6.00		6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,726	6.3	312	15.9	332	25.9	231	31.3	22.54
通期	13,982	11.2	762	2.3	801	29.0	557	26.5	54.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	10,839,663 株	2022年3月期	10,839,663 株
2023年3月期1Q	565,358 株	2022年3月期	565,358 株
2023年3月期1Q	10,274,305 株	2022年3月期1Q	10,274,532 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期会計期間及び当第1四半期累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前事業年度及び前第1四半期累計期間についても百万円単位で表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により抑制されていた活動が徐々に正常化に向かいつつあり、景気が持ち直す兆しがみられました。しかしながら、依然として続く部材・半導体不足に加え、資源価格の高騰、円安の影響などにより総じて厳しい状況で推移いたしました。また、世界経済におきましても、同様に経済活動が再開され回復の兆しがみられましたが、部材不足や原材料価格の高騰に加え、ウクライナ情勢など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、全体的には持ち直しが見られたものの、原材料高、価格競争等により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経済情勢のなかで、当社といたしましては、市場や顧客ニーズの変化を的確に把握し、高付加価値製品の開発、国内外の新規顧客の開拓及び取引先との関係強化に積極的に取り組み、販売の拡大に努めてまいりました。また、原材料の高騰が続くなかで生産の合理化・効率化をはかり、利益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高3,186百万円（前年同四半期比4.4%減）、営業利益166百万円（同19.8%減）、為替差益により経常利益485百万円（同110.9%増）、四半期純利益338百万円（同108.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ79百万円減少し24,901百万円となりました。これは主に、製品、原材料及び貯蔵品が増加した一方、現金及び預金の減少によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ362百万円減少し5,277百万円となりました。これは主に、未払金が増加した一方、未払法人税等、長期借入金、賞与引当金及び短期借入金の減少によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ282百万円増加し19,624百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,473	3,956
売掛金	2,222	2,157
製品	2,297	2,538
仕掛品	1,169	1,253
原材料及び貯蔵品	7,064	7,224
その他	272	270
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	17,498	17,398
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	847	837
機械及び装置(純額)	676	619
土地	2,779	2,779
その他(純額)	638	748
有形固定資産合計	4,943	4,985
無形固定資産		
	65	57
投資その他の資産		
投資有価証券	1,506	1,514
繰延税金資産	195	144
その他	782	810
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	2,475	2,459
固定資産合計	7,483	7,502
資産合計	24,981	24,901
負債の部		
流動負債		
買掛金	574	649
短期借入金	1,840	1,730
未払法人税等	330	103
前受金	1	13
賞与引当金	161	40
その他	699	894
流動負債合計	3,606	3,432
固定負債		
長期借入金	999	799
退職給付引当金	421	427
役員退職慰労引当金	604	610
その他	7	6
固定負債合計	2,033	1,845
負債合計	5,639	5,277

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789	1,789
資本剰余金	1,729	1,729
利益剰余金	16,086	16,362
自己株式	△392	△392
株主資本合計	19,212	19,489
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	129	134
評価・換算差額等合計	129	134
純資産合計	19,341	19,624
負債純資産合計	24,981	24,901

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	3,334	3,186
売上原価	2,654	2,523
売上総利益	679	663
販売費及び一般管理費	472	496
営業利益	207	166
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	7	6
為替差益	—	296
その他	18	15
営業外収益合計	27	321
営業外費用		
支払利息	2	1
為替差損	1	—
手形売却損	0	1
その他	0	0
営業外費用合計	5	2
経常利益	230	485
税引前四半期純利益	230	485
法人税、住民税及び事業税	30	97
法人税等調整額	37	49
法人税等合計	67	147
四半期純利益	162	338

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期財務諸表に与える影響はありません。